日高・胆振・十勝

花

3地域の花情報が盛りだくさん！
それぞれの花の特徴を知り、花の旅に出掛けよう！

エゾヤマザクラ 蝦夷山桜

バラ科サクラ属の落葉高木。別名オオヤマザクラ（大山桜）、ベニヤマザクラ（紅山桜）。
北海道内ほぼ全域で見られる桜。寒さに強く、ソメイヨシノよりも寿命が長く、濃い紅色が特徴。
夏になると黒紫色のえんどう豆程度の大きさの実がなります。
鳥が良く食するが、人間にとっては小さく目立たないため食用にはされていません。
ちなみに北海道では桜と梅が同時期に咲きます。

※13Pのコースをご参照下さい。

カスミザクラ 霞桜

バラ科サクラ属の落葉高木。葉の裏面や葉柄などに開出毛があることから別名ケヤマザクラ（毛山桜）。各地の山地に生え、高さは25メートルにもなります。
命名の由来は遠くから見たこの樹の様子が霞のように見えることからきています。
花つきが良く、花弁の色は白またはソメイヨシノよりやや薄い淡紅色。
新ひだか町の二十間道路桜並木で見られます。

※13Pのコースをご参照下さい。

ミヤマザクラ 深山桜

バラ科サクラ属の落葉高木。別名シロザクラ（白桜）。
名前の通り山の深い場所に生えることが多く、暑い場所より涼しい場所を好みます。
葉が展葉してから白い花が咲く美しい桜。サクラ属のほかのサクラとは形態もかなり違うため、一見すると桜に見えない。日本の桜の中ではもっとも遅く開花します。
新ひだか町の二十間道路桜並木で見られます。

※13Pのコースをご参照下さい。

高山植物

一般的には森林限界より高い高山帯に生えている植物のことを指します。
生育環境は、冬季の積雪と平均気温の低さ、一日の気温の温度差が大きいこと、風が強い、紫外線が多いなど、植物の生育には厳しい要素が多く、よってその環境に応じた様々な特徴をそなえています。
アポイ岳は日本で一番早く、一番長く高山植物の花が楽しめます。

※16Pのコースをご参照下さい。

ツツジ 躑躅

ツツジ科ツツジ属の常緑または落葉低木。
日本では古くから園芸品種として、交配され美しい品種がたくさん生まれました。
花を上手に採ると花片の下から蜜を吸うことができ、第二次世界大戦中は当時の子供たちの数少ない甘みとなっていました。
ただし、レンゲツツジには致死性になりうる毒があるので注意しなければなりません。
花言葉は「愛の喜び」「情熱」「初恋」。
むかわ町の道民の森や新ひだか町の円昌寺、十勝清水公園などで見られます。

ひまわり 向日葵

キク科ヒマワリ属の一年多。別名ニチリンソウ（日輪草）。
大きな1つの花のように見えますが、頭状花序と呼ばれ、多数の花が集まって1つの花の形を作っています。
和名の由来は、太陽の動きにつれてその方向を追うように花が回るといわれたことからきています。
花言葉は「あこがれ」「私の目はあなただけを見つめる」「熱愛」など。
新冠温泉レ・コードの湯近くにひまわり畑があり、安平町鹿公園では赤いひまわりが見られます。

タンポポ 蒲公英

キク科タンポポ属の多年生。
北海道で最も多く見られるのはセイヨウタンポポ。その他にエゾタンポポやシコタンポポなど、いくつかの種類が見られます。
タンポポには大きく分けると在来種と外来種があり、見分け方は、花期に総包片が反り返っていないのが在来種、反り返っているのが外来種。
花言葉は「真心の愛」「神のお告げ」「思わせぶり」などがあります。
むかわ町には日本最大級の6ヘクタールのたんぽぽ群生地があります。

※14Pのコースをご参照下さい。

すもも 李

バラ科サクラ属。
春に梅が終わってから桜が咲き出す寸前という頃に梅や桜に似た白い花が咲く。
実はプラム、ソルダムの名前で有名な「スモモ」になります。
干したものやジャムにもなります。
花言葉は「忠実」「貞節」「独立」。
更別村にあるすももの里で見ることができます。

スズラン 鈴蘭

ユリ科スズラン属の多年草。別名キミカゲソウ（君影草）、タニマノヒメユリ（谷間の姫百合）。
北海道を代表する花として知られており、花には強い芳香があります。
花色は白が普通だが、桃、紅などもあり、葉に斑（縞）の入った品種もあります。
スズランは有毒植物で、特に花や根に多く含まれているため注意しなければなりません。
花言葉は「幸福が帰る」「幸福の再来」「純粋」などがあります。

※14Pのコースをご参照下さい。

オオバナノエンレイソウ

ユリ科エンレイソウ属の多年草。
エンレイソウの仲間はすべて開花までに10～15年を要します。
良く似たミヤマエンレイソウとの違いは、オオバナノエンレイソウの花が大きく上向きに咲くのに対し、ミヤマエンレイソウは横を向いて咲くことです。
花言葉は「奥ゆかしい美しさ」「熱心」など。
広尾町のオオバナノエンレイソウ群生地は国内で最大規模の群生地として知られています。

※14Pのコースをご参照下さい。

ハスカップの花

スイカズラ科スイカズラ属の落葉低木。和名クロミノウグイスカグラ（黒実鶯神楽）。
ハスカップとはアイヌ語の「ハシカプ」に由来しており「枝の上にたくさんなるもの」という意味です。
実は食用となり、ビタミンC、アントシアニン、カルシウムなど豊富に含まれており、古くからアイヌの人々は「不老長寿の実」としてこの実を珍重していました。
花言葉は「幸福の再来」など。
ウトナイ湖や苫小牧市民文化公園や十勝ヒルズで見られます。

ジャガイモの花

ナス科ナス属の植物。
花はナスやトマトの花とよく似ている。色は品種によって赤・白・紫と様々です。
じゃがいもの種類によっては、ミニトマトに似た実がなっていることもあります。
北海道では通常7月上旬が見どころ道南はやや早め、東ではやや遅い。
花言葉は「慈愛」「情け深い」「恩恵」など。
開花の時期には十勝の色々な畑に咲いています。

日高・胆振・十勝

体験あれこれ

日高・胆振・十勝に来たら見るだけじゃなく体験も出来ます。
体験を通して遊ぶ・学ぶ・創造する心身に沁みる旅をしよう！

乗馬体験

日高・胆振・十勝の歴史文化で切っても切れないのが「馬」。競走馬のようなサラブレットから農耕馬の道産子馬、もちろん体験施設にはポニーもいます。見るだけじゃなく乗ってみよう。老若男女、子供だって乗れます。レベルも引き馬からロングツアーまで様々。馬の背中から見える視界はまた格別。ここまで来たら是非トライ！

※5・7Pのコースをご参照下さい。

ノーザンホースパーク　ホロシリ乗馬クラブ

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●ホロシリ乗馬クラブ　http://horoshiri.jp/
●ライディングヒルズ静内　http://www.rhs.jp/
●うらかわ優駿ビレッジAERU　http://www.aeru-urakawa.co.jp/
●日高振興局HP乗馬マップ
http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ss/num/jouba.htm

胆振
●ノーザンホースパーク
http://www.northern-horsepark.co.jp/

十勝
●D-J RANCH
http://djranch.web.fc2.com/

酪農体験

仔牛にミルクを飲ませたり牛たちにエサを与えたり、搾乳体験ができたり、牛とふれあうことで農家の仕事が少しわかるかもしれません。また牛乳を使ってアイスクリームやバターまたはチーズを作ろう。牛乳のすごさがわかるのはこの地域ならではの体験です。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●Riches Hill's(リチェズヒルズ)
TEL:0146-28-1666

十勝
●十勝清水観光協会　http://tokachi432.net/
●帯広八千代牧場　http://www.yachiyofarm.jp/

※12・15Pのコースをご参照下さい。

清水町観光協会

食べもの作り体験

食料自給率180%超の北海道。しかもこの地域は農・水産・酪農の一大拠点。体験だって飲料からチーズ・ソーセージ・デザートまでフルコースでできちゃいます。さらに本格派には「サケの飯寿司」作り体験と、郷土料理を習得してみませんか？

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

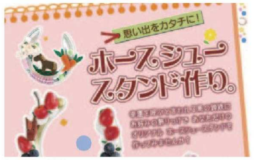
胆振
●こぶしの湯あつま
http://www.kobushi-atsuma.com/

十勝
●緑のめぐみ館(愛菜屋東横)
http://www.ja-memuro.or.jp/index.html

※9・15Pのコースをご参照下さい。

クラフト体験

馬蹄を使ったホースシュースタンド作りのほか、各地で陶芸・押し花など多彩な手づくり体験ができます。旅の思い出にいかがでしょうか。流木で鉛筆や写真立てを作ったり、馬蹄を使ったホースシュースタンド、また押し花をTシャツにあしらったりと、各地で多彩な手づくり体験が楽しめます。自分への旅の思い出にお土産にしてはいかがでしょうか。


思い出をカタチに！
ホースシュースタンド作り。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●襟裳岬 風の館
http://www9.ocn.ne.jp/~kaze/
●国立日高青少年自然の家
http://hidaka.niye.go.jp/

胆振
●ノーザンホースパーク
http://www.northern-horsepark.co.jp/

ノーザンホースパーク

※15Pのコースをご参照下さい。

アイヌ民族文化体験

先住民族であるアイヌ民族。その伝統文化の古式舞踊や儀式を見て、お話やトンコリ・ムックリの奏でる音楽を聞き、干し鮭を食べ、アイヌ模様の刺繍や彫刻を作って、アイヌの生活を感じてみよう。

※15・17Pのコースをご参照下さい。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●平取町アイヌ文化情報センター　http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/html/kougN.htm
●平取町立二風谷アイヌ文化博物館　http://www.town.biratori.hokkaido.jp/biratori/nibutani/html/taiK0N.htm

胆振
●アイヌ民族博物館
http://www.ainu-museum.or.jp/

アウトドア体験

海に山に川に四季を通してこの3地域は何でもアリ。体いっぱい使って遊ぼう。

カヌー・カヤック

水面でのんびりピクニック気分で出掛けませんか。陸上からとはまた違う風景を楽しむ事ができます。濡れてもいい服装や飲料水は欠かさずに。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●うらかわ優駿ビレッジAERU　http://aeru-urakawa.co.jp/
●HOA北海道アウトドアアドベンチャーズ　http://www.rafting-hoa.co.jp/top.htm

胆振
●自然体験学校　http://www.shizentaiken.com/
●オートリゾート苫小牧アルテン　http://www.dp-flex.co.jp/arten/

十勝
●十勝ネイチャーセンター　http://www.nature-tokachi.co.jp/003.htm

熱気球搭乗

気球からの眺めは360度のパノラマ。天気が良ければ遠く日高山脈の稜線がはっきりと見て取れます。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

十勝
●十勝ネイチャーセンター
http://www.nature-tokachi.co.jp/001.htm

※5・11・16Pのコースをご参照下さい。

フットパス

いにしえの道や動植物にふれあえる道、地元の方の生活風景がわかる道など新鮮な空気と雄大な風景を感じながら歩いてみませんか。

ルートの紹介等は下記ホームページをご参照ください

日高
●日高振興局観光ホームページ
http://www.hidaka.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/kanko/index.htm

胆振
●いぶりの歩く道(胆振総合振興局)
http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/srk/kanko/iburinomiti.htm

十勝
●音更町十勝川温泉観光協会
http://www.tokachigawa.net/sightseeing/activity/footpath/index.html

動物観察

キツネや鹿はよく見られます。柏やナラの木があれば近くにエゾリスが遊んでいるかも。ただ北海道はヒグマの生息地です。歩く時は熊よけの"熊鈴"を是非携帯しましょう。

アザラシ

えりも岬にはゼニガタアザラシが数多く生息し、夏には毛が生え変わる季節で岩の上にいることが多く、風の館から観察する事ができます。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●襟裳岬 風の館
http://www9.ocn.ne.jp/~kaze/

ナキウサギ

えりも町にある豊似湖には氷河時代からの生き残りのナキウサギが生息しています。人前には滅多に出る事はありませんが見ることが出来るかもしれません。

エゾシカ

全道各地によく見られます。毎年春と秋に夏毛・冬毛と毛も変わり、オス鹿は春に角を落とします。道路にもよく現れますので、運転には気をつけてください。

※16・20Pのコースをご参照下さい。

バードウォッチング

狩りの「スプリンター」ハヤブサがいる室蘭や十勝川温泉付近には丹頂鶴もいます。この地域は渡り鳥の越冬地で様々な野鳥を観察できます。

白老観光協会

※19・20Pのコースをご参照下さい。

オオワシ・オジロワシ

浦河町の日高幌別川流域には冬になると姿を現します。翼を広げると約2メートルもの大きさにもなります。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●浦河町役場
http://www.town.urakawa.hokkaido.jp/kankou/1011.html

十勝
●十勝ネイチャーセンター
http://www.nature-tokachi.co.jp/007.htm

オオハクチョウ

渡り鳥として有名なオオハクチョウ。苫小牧市のウトナイ湖や音更町の十勝川温泉には数多く飛来します。間近でも見られますがルールを守って観察してください。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

胆振
●ウトナイ湖サンクチュアリネイチャーセンター
http://www.wbsj.org/sanctuary/utonai/

十勝
●音更町十勝川温泉観光協会
http://www.tokachigawa.net/sightseeing/features/swan/index.html

エゾフクロウ

フクロウはアイヌ民族に「神」(=カムイ)として崇められた鳥です。肉食ですが、幹の巣穴から顔を出した姿はカワイらしく見えます。

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

胆振
●白老町癒しの森（白老観光協会）
http://www.shiraoi.net/iyashinomori/index.html

ウィンターアクティビティー

体験内容詳細等は下記ホームページをご参照ください

日高
●日高国際スキー場　http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/ski/

胆振
●白老観光協会　http://www.shiraoi.net/

十勝
●十勝ネイチャーセンター
http://www.nature-tokachi.co.jp/010.htm
●北海道立十勝エコロジーパーク
http://www.netbeet.ne.jp/~ecopark/top/top.html

白老観光協会

北海道の冬といえば「雪」を想像するでしょう。しかしこの地域は比較的雪が少なく「氷」のイメージ。それでもスキーはもちろん出来ますがご当地ならではの遊びからスポーツまで　冬を遊ぶかオリンピックを目指すか選択肢はいろいろあります。雪派はゲレンデやバックカントリースキー。スノーシュー（西洋かんじき）を履いて雪中をグイグイ歩けば、初心者でも夏場には行けない所も、容易に行くことができます。氷派には、スケートやカーリングだってあります。家族向けには、雪や氷でランタンを作り、雪の上をタイヤチューブやラフティングボードで滑り回ることも楽しいでしょう。

※19・20Pのコースをご参照下さい。